

2019年第44回光学シンポジウム

「実用的な最先端の光学設計/光計測/光学素子/光学システム」

主催：一般社団法人 日本光学会

共催：公益社団法人 応用物理学会フォトニクス分科会

期日：2019年6月26日(水)–28日(金)

チュートリアル(26日)、シンポジウム(27・28日)の開催となります。

場所：東京大学 生産技術研究所 An棟(東京都目黒区駒場4-6-1)

シンポジウム早期申込：6月14日(金)までに光学シンポジウムHPから参加登録をお願いします。***チュートリアル受講には別途参加申込が必要です。**

参加費：【チュートリアル】10000円(シンポジウム早期申込済の方2000円OFF)、会員学生2000円、非会員学生5000円

【シンポジウム】会員一般5000円、協賛会員一般7000円、非会員一般9000円
会員学生無料、非会員学生2000円 ***詳細はHPをご参照ください。**

シンポジウム招待講演(8件)

計算機による多様性を実現する社会に向けた超AI基盤に基づく空間視聴触覚技術

落合陽一(筑波大学)

AI・画像処理技術による外観・目視検査の自動化への取り組み

青木公也(中京大学)

日本から世界へ！誰もが分かり易い"ダイナミックサイン"を目指して

–時間的・空間的に変化するサインのデザイン–

坂田礼子(三菱電機株式会社)

光音響イメージングの現状と医学生物応用の展望

石原美弥(防衛医科大学校)

フェムト秒レーザー誘起高速現象を活用したガラスの超高速微細精密加工

伊藤佑介(東京大学)

光圧が拓く次世代のナノ光工学

石原一(大阪府立大学)

光コムを用いた分光エリプソメトリー

南川丈夫(徳島大学)

網膜投影型レーザーアイウェア技術：医療福祉応用からスマートグラスまで

菅原充(株式会社QDレーザー)

チュートリアル「超スマート社会・超スマート光学」(2件)

光の自在操作技術『光コム』の基礎と応用展開

美濃島薫(電気通信大学)

動的光散乱法によるソフトマターの構造・ダイナミクス計測技術

柴山充弘(東京大学)

光学シンポジウムHP：http://myosj.or.jp/event2/opt_symp

問合せ先：株式会社ニコン 光学本部第二設計部第三光学課

鈴木順 E-mail：optsymp44-aud@myosj.or.jp